

2019年度前期 学生による授業アンケート結果

教育開発・FD委員会

目次

- 1.全体の結果
- 2.受講者数別の結果

【概要】

2019年度前期『学生による授業アンケート』は、専攻演習 I・II、受講者10名以下を除いて、全科目で実施しました。

※評価は次の5段階です。

[1.全くそう思わない 2.そう思わない 3.どちらともいえない 4.そう思う 5.強くそう思う]

※このアンケートは、2019年7月23日(火)～8月5日(月)に実施しました。

1. 全体の結果

①実施科目数 209科目

②質問項目別に見る平均

【表 1】

	設問	平均
1.	授業の概要と目的がシラバスに明記されており、授業内容と一致している	4.21
2.	成績評価の基準が明確に示されており、学生の努力を公正に評価しようという意図が感じられる	4.15
3.	この授業で扱われる内容について、それらを学ぶ意義が実感できている	4.17
4.	聞き取りやすい声や見やすい板書、教材の効果的な使用・提示などにより、授業の内容がわかりやすく伝わっている	4.06
5.	教員は学習に適した環境を保つように努めている	4.12
6.	教員は学生の積極的な参加(質問, 発言, 討議, 練習, 作業など)を促している	4.09
7.	授業内容や課題の難易度は、あなたの学習意欲を引き出すうえで適切である (1もしくは2に回答した人は、課題がやさしすぎるか難しすぎるかを自由記述に書いてください)	4.01
8.	授業により知識や技能が身につく、自分の成長を実感できる	4.04
9.	授業に満足し、後輩や友人に勧めたいと思う	3.96

2. 受講者数別の結果

①実施科目

【表 2-1】

授業形態	実施数	実施科目
20名以下	60	Academic Writing I /Business English/English Academic Readings I /English SeminarV/Public Speaking/TOEIC/ドイツ語 I a/ピアノ基礎技法/ピアノ基礎技法 I /ピアノ実践法/ピアノ表現研究 I /ピアノ表現研究III/ヨーロッパ文化論a/英語科教育法 II a/英文講読 I /英文講読III/音楽科教育法/音楽表現法b/介護の基本 I /介護実習 I /介護実習 II /介護総合演習 I /韓国語 I a/教育課程論 II /教育指導の研究/教育指導の研究 II /教育方法論/経済学/高齢者に対する支援と介護保険制度 I /算数科教育法/自然地理学 I /社会科教育法/社会学 I /手話 I a/障害児保育/情報メディアの活用/情報資源組織論/心と身体/健康学/生涯スポーツ II /生活支援技術A/生活支援技術B/精神保健の課題と支援 I /精神保健福祉に関する制度とサービス I /精神保健福祉の理論と相談援助の展開III/相談援助の理論と方法 I /第二言語習得研究/地域包括支援実習指導 I /中国語 II a/長崎とキリシタン文化/長崎と西欧文化/東南アジア文化論/南アジア文化論/日本語教授法III/日本語教授法実習 II /日本語語彙論/日本文化史/認知症の理解 II /博物館資料論/博物館実習/文献講読基礎a/幼稚園教育実習 I /幼稚園教育実習 II /幼稚園教育実習指導 I /幼稚園教育実習指導 II /倫理学概論
21名以上 50名以下	119	English Academic Readings I /English Communication I /English Reading I /Sound Production/Thesis Writing I /Travel English/インターンシップ/キャリアセミナー/キリスト教文化史/ターミナルケア論/プレゼンテーション演習/プログラミング演習 I /マーケティング論/マルチメディア活用演習A/モンテッソーリ教育学特論 I /モンテッソーリ教育学特論 II /リミック I /英語学概論 I /英語情報データベース/英米文学研究(文学史)/音楽表現法b/家政学概論/家庭科教育法/画像処理演習/外国史/漢字文化入門/環境心理学/韓国語 I a/基礎音楽/基礎相談援助実習/基礎相談援助実習指導/基礎造形/教育原理A/教職論/権利擁護と成年後見制度/現代社会と福祉 II /更生保護制度/子どもと環境 I /子どもの音楽 II /子どもの造形 II /児童サービス論/児童英語/児童文化研究/社会保障 I /就労支援サービス/障害児の心理と教育/情報サービス論/情報検索/情報処理リテラシー/心理学応用実験/心理学概論/心理検査法実習 I /図書館サービス概論/図書館概論/図書館制度・経営論/生涯スポーツ/生涯学習概論/西洋の思想/相談援助の基盤と専門職 I /相談援助の理論と方法 III /相談援助演習 II /相談援助演習 IV /相談援助実習/相談援助実習指導 II /造形表現法a/造形表現法b/体育あそびの研究a/地域文化研究(英米文化研究特講)/地域包括ケア論A/地理学/長崎さぐる入門/東洋の思想/日本近代文学研究(韻文)/日本語の構造 I /日本語の文体/日本語の文法と歴史/日本語学概論 I /日本語表現法 I /日本文学研究(文学史)/福祉レクリエーション論/福祉行政と福祉計画/文献講読基礎a/保育内容総論
51名以上 100名以下	24	キリスト教入門A/ソフォモア・セミナー/子どもと人間関係/子どもの食と栄養 I /子どもの保健 I a/社会的養護/社会福祉/障害児の心理と教育/神経・生理心理学/精神疾患とその治療 I /相談援助/総合演習/地域福祉の理論と方法 I /地域包括支援論A/日本語表現法 I /乳児保育 I /文化研究入門 I /保育実習指導 I /保育実習指導 II /保育所実習 II /保健医療サービス
101名以上	6	キリスト教入門A/フレッシュマン・セミナーA(長崎に生きる)/子ども家庭福祉/施設実習 I /発達と学習の心理学 I /保育者論

2. 受講者数別の結果

②質問項目別に見る平均

【表 2-2】

設問内容		20名以下	21名以上 50名以下	51名以上 100名以下	101名以上
1.	シラバスの授業への反映	4.29	4.25	4.13	4.15
2.	成績評価基準の明示	4.28	4.22	4.03	4.03
3.	学習意義の実感	4.27	4.22	4.07	4.01
4.	授業内容の分かりやすさ	4.17	4.17	3.94	3.74
5.	適切な学習環境の保持	4.23	4.18	4.01	3.95
6.	学生積極的参加の促し	4.29	4.21	3.88	3.82
7.	難易度の適切さ	4.14	4.08	3.90	3.82
8.	知識・技能の獲得と成長の実感	4.19	4.13	3.88	3.85
9.	授業に対する総合満足度	4.08	4.06	3.81	3.72

※ 設問は略しています。正式な設問は「1 全体の結果」の【表 1】を参考にしてください。

③質問項目別比較グラフ

